

ごあいさつ



公益財団法人 日本テニス協会
会長

山西健一郎

はじめに、この度の新型コロナウイルス感染症に罹患された方々に謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早いご回復をお祈り申し上げます。また、日々感染拡大防止や治療などにご尽力されている医療従事者のみなさまに心より感謝申し上げます。

今年で60回目の節目を迎えた「全国実業団対抗テニス大会 ビジネスパル・テニス」が、6年ぶりに北海道に戻り開催できますことを大変嬉しく思いますとともに、未曾有のコロナ禍のもと、厳しい地域、地区予選を勝ち抜かれ、見事全国大会に出場を果たされた男子32チーム、女子8チームの選手・監督・コーチのみなさま、そして熱心にチームを支え応援してこられたみなさまに、お祝いを申し上げます。

実業団の大会において、団体戦の国内最高峰であります日本リーグでは、プロ選手を含む日本のトッププレーヤーや外国人選手の出場によってハイレベルな試合が繰り広げられています。ビジネスパル・テニスも同様に、実業団一般大会の団体戦の頂点として毎回、熱戦が繰り広げられております。

選手のみなさまには、チームの名誉をかけ日頃の練習の成果を存分に発揮して闘っていただくとともに、この大会を通じて得られた夢と感動、喜びと充実感を持ち帰り、各地域、ひいては日本テニス界の未来のために、テニスを通じて人と人を結ぶ活動をぜひ、お願いしたいと思っております。

最後になりましたが、スポーツに対する暖かいご理解のもと、この大会に選手を派遣いただいている官公庁・企業・団体のみなさま、ご後援をいただいております札幌市様・朝日新聞社様、ご協賛をいただいております株式会社ダンロップスポーツマーケティング様・北海道旅客鉄道株式会社様、主管いただいております北海道テニス協会様、ご協力いただいております札幌市テニス協会様をはじめとする関係者のみなさまに感謝を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

ごあいさつ



北海道テニス協会
会長

長澤茂嗣

全国各地から大勢の選手並びに役員の皆様をお迎えし、「第60回 全国実業団対抗テニス大会」が北の大地北海道札幌市で開催出来ますことは、大きな喜びでありご参加いただきました皆様を心から歓迎いたします。

本大会は、日々職場をともにする選手達がチームとなって高いレベルで競い合うことはもとより、交流を深めテニスを通してスポーツの普及・振興をはかり生きがいのある社会と健全な心身の維持に大いに寄与しております。

スポーツ界も昨年、今年と新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、多くの大会が中止あるいは延期となってしまいましたが、この大会前には何とか感染を抑えこんで、皆さんが安心して北海道をそして試合を楽しむことの出来る環境になっていることを望むばかりです。

本大会に参加される選手の皆様は、日頃の練習の成果を十分に発揮し、熱戦を繰り広げていただきたいと思います。又状況が許せば北海道の海、山の幸をご堪能、さらに観光名所に足を運ばれ北海道を楽しんで頂きたいと思います。

終わりに、本大会の開催にあたりご尽力賜りました関係者の皆様に感謝申し上げますとともに、参加されます皆様のご健闘を祈念しごあいさつといたします。